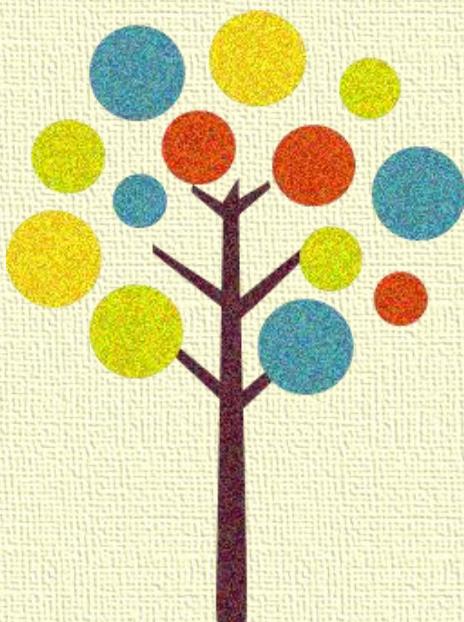


令和5年度
介護労働講習（実務者研修を含む）

実施期間 6月15日～11月22日



～私たちは介護のプロを応援します～

（公財）介護労働安定センター
鹿児島支部



掲載している写真・氏名等の個人情報につきましては、予めご本人の承諾を得て掲載しています。

修了おめでとうございます



修了者へ贈る言葉

鹿児島支部での受講生33名の皆さん、介護労働講習修了おめでとうございます。コロナウィルス感染への対応が2類から5類へ移行され、少しずつ感染前の日常へと戻りつつある中、今度はインフルエンザの流行もあり、感染者となった方もいらっしゃいましたが、何とか無事に修了式を迎える事ができ、とても嬉しく思っております。

今年は担任であるアドバイザー職員が9月退職となり、受講者の皆さんに行き届かない点もありましたが、たくさんの協力をいただけるとも仲の良い素直な受講者の皆さんでした。経験者も未経験者も、介護に興味を持った一集団が日々を重ねるごとに志を同じくする仲間と形を変え、今日を迎える事となりました。年齢も今までの職種も違う人達が、志(資格を取得し介護の仕事に就く)を持って過ごした時間は、一生忘れられないものになることでしょう。修了前の皆さんの感想に記載されていた「介護の3原則」「笑顔」、私から最後の送る言葉の「利他の心」を忘れずにいてくださいね。

「一期一会」は、一生に一度の出会いを大切に、出会った人とはもう会えないかもしれないという意味で解釈されていますが、本来は、いつも会っている人でも今の出会いはこの瞬間の一度限り、もう二度と会えないかもしれないという覚悟で大切にその人に接するという意味があるそうです。

新たな職場で出会った人、今まで出会った人(センターで学んだ仲間、講師の先生方、友人、家族等々)を、そして明日からの利用者様との出会いを大切に、これからの日々を過ごしてほしいと願っております。

鹿児島支部職員一同

講習風景

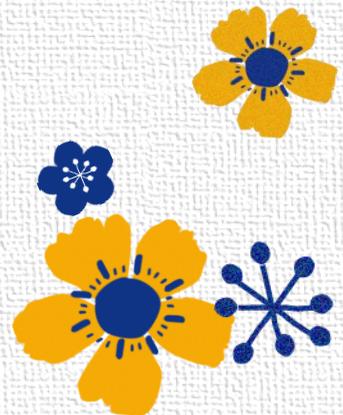
開講式



医療的ケア演習



医療的ケア演習



講習風景

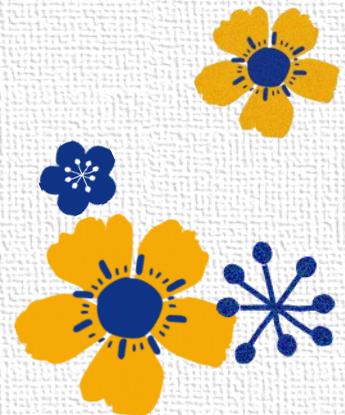
実践〔総理解〕



レクリエーション



レクリエーション



講習を終えて

今年は33名が講習を修了し、それぞれの道へ進んでいきました。
修了者の感想をご紹介します。

介護労働講習を受講することがなかったら会っても、お話することがなかった色々な方とお話することができ、とても感謝しております。

初めは消極的に受講始めた講座でしたが、色々な方と関わって難しい問題を一緒に乗り越えて、全員で最後まで受講できたことはなにより良かったと思います。

教科書を中心に、一人一人の先生方が大変丁寧に講習してくださいました。介護福祉士としての知識・技能を勉強することで自分の強みと弱点を知ることができたように感じています。

現場実習がなかったのですが、不安がありますが、代替授業でこれから働くのに役立つことを教えていただけて良かったです。

最初はできるかな、長いなと思いましたが、受講しているうちにあっという間に日々が過ぎていき、大人になってからあまりない緊張を感じることができました。

講師の方は、事前に内容の要点をまとめた資料を作り配布してくださり、情熱を持った方々で、感謝しております。



就職先を訪ねて



有村 より子さん

令和4年度修了者



介護労働講習で学んだことは？

「介護をする」ということは、ひと言で片付けられない程、簡単ではなく奥の深い仕事だと思いました。「介護に関する知識・技術」「安心・安全の心がけ」「声かけをする大切さ」「相手の不安な思いに耳を傾け気持ちに寄り添うことを忘れずに」など介護に就く心構えを沢山学びました。

実際に介護の仕事に就かれた感想は？

医療と介護が同じ敷地内にあり、両方学べる現場環境が整っている医療法人社団 永和会に入社しました。コロナ禍であり、実習がなかったため、とても不安でした。ところが、上司や先輩方が右も左も分からない私に不安を察してくださるかのように手厚くフォローして頂きました。入居者様とコミュニケーションをとり、信頼関係を築けることが私にとって、やりがいがあります。今、とても楽しくお仕事ができています。

講習内容などについてのご感想は？

介護に向き合う姿勢、介護技術、入居者様に起こりうる病気やそれに関わる知識、緊急対応など沢山、教えて頂きました。また介護には正解は一つではなく色々な視点から物事を捉える必要性があると考えさせられました。基礎的な内容であるカリキュラムを受けて、不安が自信へ変わり、私自身、成長できたのは講習のおかげと考えています。

これから受講される方へメッセージをお願いします

常日頃の心がけが3つあります。

- ① 怪我をさせない、怪我をしない。
- ② 教えを乞う事に真摯に向き合い、感謝する。
- ③ 学んだ事は自分に身につける。

この3つの心がけを教えて頂いたのは講習のおかげだと思っております。

時にして辛く苦しく悲しく泣きたくなる出来事が襲いかかることもありますが、それを乗り越えたときは自分が成長したと前向きに捉えて仕事に励んでいます。さらに入居者様の笑顔を見た時はすごく嬉しいです。ぜひ、皆様にも同じ体験をしてほしいです。

事業主さまから一言

住宅型有料老人ホーム 千年の杜 勝山 誠氏

普段の仕事ぶりはいかがですか？

明るく、元気で職員や入居者様から愛されております。仕事に対しても熱心に取り組んでいます。何よりコミュニケーション能力が高いという所が愛される一因となっているかと思えます。急な対応にも進んで取り組んでくれるので、とてもありがたく、今では想像していた何倍もの戦力となっております。

これから受講される方へメッセージをお願いします

介護の業界を志す上で、沢山の不安があると思います。介護の仕事はとてもやりがいがある仕事です。その人の最後の人生、時間を支える、そばにいて介護するのは私たちです。やりがいしありません。今後、どの分野の仕事よりも需要があり、安定して働くこともできます。そして、資格取得も目指せる職業でもあります。ぜひ、一緒に介護の世界で働きましょう。少しでも介護が気になれば、行動してみたいかがでしょうか。